

安全データシート

1. 化学物質等及び会社情報

製品名	PA-121T 赤		
ファイルNo.	201014J		
発行日	2013/09/06		
会社情報	会社:	三菱鉛筆株式会社	
	住所:	東京都品川区東大井5-23-37	
	連絡先:	品質保証部	
	電話番号:	03-3458-6964	FAX番号: 03-3458-3713

2. 危険有害性の要約

インクに関する情報を記載しております。

【GHS分類】

物理化学的危険性

引火性液体 : 区分3

健康に対する危険性

急性毒性(経口) : 区分外

急性毒性(経皮) : 区分外

急性毒性(吸入:蒸気) : 区分外

皮膚腐食性/刺激性 : 区分3

眼に対する重篤な損傷性/刺激性 : 区分2

呼吸器感作性 : 分類できない

皮膚感作性 : 分類できない

生殖細胞変異原性 : 区分1

発がん性 : 分類できない

生殖毒性 : 区分1

特定標的臓器/全身毒性(単回暴露) : 区分3

特定標的臓器/全身毒性(反復暴露) : 区分1

吸引性呼吸器有害性 : 分類できない

環境に対する危険性

水性環境有害性(急性) : 分類できない

水性環境有害性(慢性) : 分類できない

【GHSラベル要素】

絵表示



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 : 引火性液体および蒸気

: 吸入すると有害

: 軽度の皮膚刺激

: 強い眼刺激

: 遺伝性疾患のおそれ

: 生殖能力または胎児への悪影響のおそれ

: 呼吸器への刺激のおそれ、または、眠気またはめまいのおそれ

: 長期または反復暴露による臓器の障害

注意書き

- 予防策 : 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。ー禁煙。
 : 容器を密閉しておくこと。
 : 涼しいところに置くこと。
 : 容器を接地すること/アースをとること。
 : 防爆型の機器を使用すること。
 : 火花を発生させない工具を使用すること。
 : 静電気放電に対する予防措置を講ずること。
 : 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
 : 取扱後は身体をよく洗うこと。
 : この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
 : 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。
 : 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
 : 指定された個人用保護具を使用すること。
- 応急処置 : 皮膚(または髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水で洗うこと。
 : 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 : 暴露または暴露の懸念がある場合:医師の診断/手当てを受けること。
 : 皮膚刺激が生じた場合:医師の診断/手当てを受けること。
 : 眼の刺激が続く場合:医師の診断/手当てを受けること。
 : 火災の場合:消火に製造者/供給者または所管官庁が指定する適当な手段を使用すること。
 : 吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は、医師の診断/手当てを受けること。
- 保管 : 施錠して保管すること。
 : 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
 : 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- 廃棄 : 国及び地方自治体等の規制を遵守して廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

単一化合物・混合物の区別	: 混合物		
化学特性に関する情報	: 構成部品	: インク(製品中のインク充填量:約1.5g)	
化学名	CAS No.	官報公示整理番号 (化審法・労安法)	濃度範囲(重量%)
プロピレングリコールモノメチルエーテル	107-98-2	2-404	50-80
エタノール	64-17-5	2-202	10-30
樹脂	非開示	既存化学物質	10-30
着色剤	非開示	既存化学物質	<10
添加剤	非開示	既存化学物質	<10

4. 応急処置

- 目に入った場合 : 直ちに大量の水で少なくとも15分以上洗浄する。
 : コンタクトレンズを使用している場合は可能ならば外すこと。
 : 洗浄後、直ちに医師の診察を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 汚れた衣類等を脱がせ、付着部を石鹼と大量の水で15分以上洗浄する。
 : 症状が気になる場合は医師の診察を受ける。
 : 汚れた衣類等は再使用前に洗浄・乾燥する。
- 飲み込んだ場合 : 直ちに医師の診断を受ける。

- 吸入した場合
- : 決して無理に吐かせたり、飲ませたりしないこと。吐いたときは頭を下に保ち、意識がない場合には顔を横に向ける。
 - : 直ちに新鮮な空気のところへ移し、必要ならば人工呼吸を施す。
 - : 措置後、このSDSを呈示して医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤
- : 粉末、二酸化炭素、水噴霧、泡。
- 消火方法
- : 火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を用いて消火する。
- 消火を行う者の保護
- : 消火作業の際は風上から行き、発生する蒸気を吸入しないこと。
 - : 適切な保護具の着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項
- : 漏出した場所にロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止する。
 - : 作業の際には適切な保護具を着用する。
 - : 風上で作業しない。
- 環境に対する注意事項
- : 土砂等で流出を止め、安全な場所に導いた後、空容器に回収する。
 - : 河川への流出等、環境への影響を起こさないように注意する。
- 除去方法
- : 紙、ウエス等の吸収性物質で拭き取る。
 - : 回収物は国や地方自治体の規制に従い廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- : インクを舐めたり、飲み込んだりしないこと。
 - : 皮膚や眼との接触を避けること。
 - : よく換気された場所で使用し、蒸気を吸入しないこと。
 - : 使用後は必ずキャップをし、乳幼児の手の届かないところに保管すること。
 - : 製品を振らないこと。
- 保管
- : 酸化剤、全ての引火源及び発火源、高温、直射日光を避けること。
 - : 出荷時に充填する容器を使用すること。
 - : 推奨温度 : 0-40°C

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度／許容濃度

化学名	管理濃度 (労安法)	許容濃度 (ACGIH)	許容濃度 (JAIH)
エタノール	-	(TWA)1000ppm	-
プロピレングリコールモノメチルエーテル	-	(TWA)100ppm (STEL)150ppm	-

暴露防止

- 設備対策
- : 取扱いは火気のない換気のよい場所で行い、必要に応じて機械的換気を行う。
- 呼吸器の保護具
- : 特に必要としないが、過敏症の人は吸入防御の面から呼吸用保護具の着用を推奨する。
- 手の保護具
- : 特に必要としないが、過敏症の人は接触防御の面から保護手袋の着用を推奨する。
- 目の保護具
- : 特に必要としないが、過敏症の人は接触防御の面から保護眼鏡の着用を推奨する。
- 皮膚及び身体の保護具
- : 特に必要としないが、過敏症の人は接触防御の面から保護衣の着用を推奨する。

9. 物理的及び化学的性質

[]内に記載している情報は、含有成分の情報である。

外観等・色	: 赤色
外観等・状態	: 液体
臭い	: エーテル臭
pH	: 情報なし。
沸点	: 情報なし。[エタノール 78.32°C]
融点	: 情報なし。
引火点	: 情報なし。[エタノール 13°C]
発火点	: 情報なし。[プロピレングリコールモノメチルエーテル 270°C]
爆発範囲(下限～上限)	: 情報なし。
蒸気密度(空気=1)	: 情報なし。
比重	: 約0.9
水への溶解度	: 情報なし。
蒸発速度	: 情報なし。
揮発成分重量	: 73～76%

10. 安定性及び反応性

安定性	: 通常の温度、圧力の条件化では安定である。
避けるべき条件	: 熱、裸火、火花、引火源及び他の発火源を避ける。 : 直射日光や高温を避ける。
漏触危険物質	: 情報なし。
有害な分解生成物	: 情報なし。

11. 有害性情報

急性毒性(経口)	
区分外	: >5000 mg/kg (推定値)
急性毒性(経皮)	
区分外	: >5000 mg/kg (推定値)
急性毒性(吸入:蒸気)	
区分外	: >50 mg/L (推定値)
皮膚腐食性/刺激性	
プロピレングリコールモノメチルエーテル	: 区分3
眼に対する重篤な損傷性/刺激性	
エタノール	: 区分2A
プロピレングリコールモノメチルエーテル	: 区分2
着色剤	: 区分2B
呼吸器感作性	
情報なし。	
皮膚感作性	
情報なし。	

生殖細胞変異原性

エタノール : 区分1B

発がん性

情報なし。

生殖毒性

エタノール : 区分1A

特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)

エタノール : 区分3 (気道刺激性、麻醉性)

プロピレングリコールモノメチルエーテル : 区分3 (麻醉作用)

特定標的臓器/全身毒性(反復暴露)

エタノール : 区分1 (肝臓)、区分2(神経)

吸引性呼吸器有害性

情報なし。

水性環境有害性(急性)

情報なし。

水性環境有害性(慢性)

情報なし。

12. 環境影響情報

情報なし。

13. 廃棄上の注意

廃棄では国及び地方自治体等の規制を遵守すること。

廃液は排水溝等に流出させないこと。

14. 輸送上の注意

国内法規制 : 特段の規制はない。

HSコード : 960820

輸送上特定の安全対策及び条件 : 運搬に際しては、容器に漏れのないことを確かめ、転倒・落下・損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。

15. 適用法令

インクに関する情報を記載しております。

PRTR法 : 該当しない

労働安全衛生法 : 通知対象物質 エタノール
プロピレングリコールモノメチルエーテル

毒劇法 : 該当しない

消防法 : 第四類 引火性液体 第二石油類 非水溶性 相当

16. その他の情報

- ・ ISO規格 ISO 8124-3 “Safety of Toys - Part 3” 適合
- ・ 記載内容は現時点で入手できる資料・データに基づいて作成しており、新しい知見により改正されることがあります。また、注意事項は通常の見取り図を対象としたものであって、特殊な見取り図の場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。
- ・ 記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。